

今帰仁村崎山「崎山区」

生産
部門

「なきじん特産すいか」ブランドで豊かなふるさとづくり
(平成21年度認定)



崎山地区は、今帰仁村の北側海岸沿いの集落で県内でもいち早くハウスすいかが導入され県内一の生産量を誇る今帰仁村の中でも屈指の産地であり、戦後米軍向け納入清浄野菜として生産されていたが、復帰後には県内で最初に県外出荷に取り組んだ地区でもある。

補助事業の導入により、区画整理、畑地かんがいの整備が進みビニールハウスが導入されたことにより一年を通じてすいか生産が可能となり生産性が一段と向上し、本土市場でも「なきじん特産すいか」のブランドで高い評価を受けている。スイカの他、ゴーヤー、トマト、きゅうり、レタス、キャベツ等の生産も盛んに行われ、近年は、スイカの間作として冬場の玉ねぎを栽培する農家も出始めるなど、施設園芸が盛んな地域である。

栽培面においては、県外生産地や生産部会内における現地視察や検討会、講習会、土壌分析等を実施する他、需要期にあわせた生産・出荷の検討会も行い生産農家の所得向上に努めているなど、「なきじん特産すいか」ブランド化に取り組んでいる。

また、県外小学生の農業体験受入や、村内保育園児のすいか収穫体験受入で、子どもたちに地域の特産品を伝えている。

